



中高校生向け産業探訪シリーズ “未来都市とまちづくり”

@東京都立小石川中等教育学校

まちづくりは、住まう快適さ、仕事をする便利さ、良質な環境、災害への耐力、にぎわいの創出、交通の便利さ、産業の育成、他地域との交流、高齢者の健康維持や子供の成長など、STEAMの問いにあふれている。それが故に、高校の探求学習でもよく取り上げられるテーマでもある。事実、リアルな現場では、多くの事業者や専門家に行政が参画して形作られていく。本セミナーでは、未来の都市づくりにおける課題について共有し、都市開発や都市整備を事業とする企業の活動を紹介し、企業の役割を共有する。

13:30-14:10

- 開会挨拶 PLIJ代表者
- 司 会 開催校生徒

<第一部> 基調講演

- 「未来都市と街づくり」
出口 敦 / 東京大学副学長 (30分)

14:10-15:00

<第二部> まちづくりの企業実践

- 「不動産の役割と丸の内の街づくり」
後藤 泰隆 三菱地所 まちづくり推進部長
- 「東京臨海部のまちづくり ～ミチノテラス豊洲+～」
宮原 夢未 清水建設 建築総本部設計本部
プロポーザル・ソリューション推進室 開発計画部
- 「長野の山と都市をつなぐ拠点づくり」
宮戸 明香 竹中工務店 まちづくり戦略室
- 「海外の都市開発における多文化チームとの働き方」
宮村 萌子 鹿島建設 Indochina Kajima Development



15:00-15:30

<第三部> パネルディスカッション

- ファシリテーター 井上 俊幸 / 三菱地所株式会社執行役常務
- パネルディスカッション 開催校及び集団視聴校参加高校生vs全登壇者との質疑
- クロージング 開催校教員代表

2026

7/10 金

13:30~15:30

お申し込み方法

QRコード、または以下リンクから、お申込みください。
参加費無料です。
https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_e38sRR95Q3mHKB70yM55cw



※録画(スクリーンショットを含む)・録音や二次利用は固くお断りいたします。
問合せ先: 一般社団法人学びのイノベーション・プラットフォーム
事務局: info@plij.or.jp

今回のセミナーの会場参加者は都立小石川中等教育学校の生徒さんになります。
他校の生徒さん・教員の先生はZoomウェビナーで視聴ください。

主催

一般社団法人学びのイノベーション・プラットフォーム(PLIJ)

協力

東京都立小石川中等教育学校

プロフィール

東京大学 出口 敦

1990年 東京大学大学院博士課程了(工学博士)。東京大学助手、九州大学助教授、同大学教授を経て、2011年より東京大学教授。2024年より同大学執行役・副学長。専門は都市計画学、アーバンデザイン、スマートシティ。2015年・2016年日本都市計画学会石川賞など受賞多数。著書に「ソサエティ5.0 人中心の超スマート社会」(編著、日本経済新聞出版)など多数。

三菱地所 後藤 泰隆

1991年大学卒業後、三菱地所株式会社に入社。入社後、オフィスビルや丸ビルの建替など大規模物件の開発に8年間携わった後、丸の内ビルの運営管理や、会社の人事などのコーポレート部門を担当。2017年以降、東京・丸の内エリアの価値向上に資するまちづくりのR&Dを担い、現在まちづくり推進部長。

清水建設 宮原 夢未

山梨県北杜市立甲陵高等学校を卒業後、東京理科大学工学部建築学科に入学、卒業後、慶應義塾大学政策・メディア研究科の修士課程で建築・都市計画を専攻。2011年清水建設(株)に入社し、現在は、設計本部に所属。持続可能なまちづくりの実現を目指し、まちの構想づくりや関係者との協議、できあがったまちの運営を担う団体の立ち上げ等を担当している。

竹中工務店 宮戸 明香

神奈川県立厚木高等学校卒業。明治大学理工学部建築学科卒業後、同大学大学院修了。修士論文で東京築地市場の賑わう空間構成を、市場に通い研究。

2009年竹中工務店入社、設計部としてホテル・オフィス・商業施設等を担当。

2018年に人口約6千人の神奈川県真鶴町に移住。地域活動の経験を活かし2024年より同社まちづくり戦略室へ。

鹿島建設 宮村 萌子

一級建築士/ 2011年に東京工業大学に入学、大学では建築意匠や都市環境デザインについて研究し、バンコクでの留学を経て2018年に修了。その後、鹿島建設に入社し、3年間国内でのホテル開発事業に携わったのち、2年の出向で私募ファンド運用に従事。現在はベトナムにある現地法人Indochina Kajima Developmentに所属し、豊富な経験を海外事業へと展開している。

三菱地所 井上 俊幸

1989年東京大学工学部都市工学科を卒業、三菱地所株式会社に入社後、2005年よりビル開発企画部にて丸の内エリアの再開発や大阪駅前のグランフロント大阪の開発に携わる。2025年より執行役常務(まちづくり推進部、スマートエネルギーデザイン部、丸の内開発部、TOKYO TORCH事業部を担当)。(公社)日本都市計画学会副会長。

三菱地所株式会社

三菱地所は国内外で「まちづくり」を展開している総合不動産デベロッパーです。オフィス、マンションからホテル、アウトレットモール、物流施設、空港運営など多岐にわたる不動産を手掛けています。毎年8月には社会課題解決等に情熱をもって取り組む総勢8名の講師陣を迎えて、高校生・大学生が仲間と交流しながら、自身が取り組んでいきたいプロジェクトのアイデアを創り上げる3日間「丸の内サマーカレッジ」を丸の内(東京)で開催(無償・事前申込制)しています。

清水建設株式会社

1804年、初代清水喜助が江戸・神田鍛冶町で開業。現在は、「建設事業(建築、土木、海外建設)」を柱に、「不動産開発」「エンジニアリング」「グリーンエネルギー開発」「建物ライフサイクル」「フロンティア」の各分野で事業を展開しています。2008年、シミズ・オープン・アカデミーを開講し、64,000人が受講。学校での教科の学びが建設技術につながっていることを技術研究所の実験施設の見学を通じて学べます。ぜひ見学に来てください。



株式会社竹中工務店

1610年創業、400年以上の歴史を持つ総合建設会社です。東京タワー、東京ドーム、あべのハルカスなど、皆さんがよく知っている建物を手がけてきました。「最良の作品を世に遺し、社会に貢献する」を使命とし、設計から施工まで一貫して行う品質経営を実践しています。都市開発・まちづくりでは、脱炭素・資源循環・自然共生を軸とした持続可能な都市空間の創造に取り組み、木造・木質建築技術や環境建築のパイオニアとして、人と自然が調和する未来都市の実現を目指しています。

鹿島建設株式会社

鹿島は、最先端の技術と革新力で国内外のインフラ整備や大型プロジェクトを手がけるスーパーゼネコンです。多様な建造物を扱い、建築系、土木系だけでなく、現場の自動化やロボット化を推進する数理(情報)系・機電系、不動産開発を担当する開発系、営業や会計、経営管理を担う事務系、他にもエンジニアリング系や環境系など全11職種にわたる多分野のエキスパートが連携し活躍しています。また、多くの国と地域で海外事業を展開し、100社以上の現地法人が厚みのあるネットワークを形成して、付加価値の高いサービスをグローバルに提供しています。

東京都立小石川中等教育学校

「探究心が未来を拓く、小石川フィロソフィー」

東京都立小石川中等教育学校は、大正7年(1918年)創立の府立五中を前身とし、平成18年(2006年)に中等教育学校となりました。「立志・開拓・創作」の教育理念を受け継ぎ、小石川教養主義・理数教育・国際理解教育を三本柱にした独自の教育を展開しています。特に「小石川フィロソフィー」と呼ばれる課題研究では、探究心を大切にし、生徒が主体的に学べる環境を整えています。SSH指定校として先進的な理数系教育を推進し、海外語学研修(3年)や海外研修旅行(5年)等を中心とした国際理解教育も充実。芸能祭・体育祭・創作展をまとめて行う「行事週間」では、仲間と協力しながら力を発揮できます。伝統と先進的な教育が融合した学び舎です。